



【新幹線定期報告】

令和2年9月17日
新幹線事業対策室

1. 概況（九州新幹線西九州ルートの進捗）

令和2年8月末時点での工事進捗および用地進捗状況は下記のとおりとなっている。

○工事進捗状況（武雄温泉・長崎間）（R2.8月末時点）

区分	進捗状況					備考
	県別	工種	工事延長 (km)	完成延長 (km)	完成率	
土木工事	佐賀県	トンネル	9.0	9.0	100%	トンネル9本 全て貫通・完成
		明かり	8.8	8.7	99%	
		合計	17.8	17.7	99%	
	長崎県	トンネル	32.0	32.0	100%	トンネル22本 全て貫通・完成
		明かり	17.2	17.1	99%	
		合計	49.2	49.1	99%	
	合計	トンネル	41.0	41.0	100%	トンネル31本 全て貫通・完成
		明かり	26.0	25.8	99%	
		合計	67.0	66.8	99%	
建築工事	駅舎工事	新大村駅	鉄骨組立が概ね完了し、外壁、屋根などを施工中			
		諫早駅	鉄骨組立や外壁の施工が完了、屋根の施工も概ね完了しており、内装を施工中			
		長崎駅	7月より駅舎の鉄骨組立中			
	その他	新幹線設備が入る施設や大村車両基地における建築工事を実施中				
軌道工事	レール敷設はルート全体で約31km、約48%が完了（長崎県内は約32%が完了）					
電気工事	諫早駅舎において駅構内およびホーム部の照明などの工事を実施しており、新大村駅舎においても9月より同様の工事に着手する予定 (ルート全体の電気工事進捗率は約34%)					
機械工事	大村車両基地内の台振庫において、装置の設置工事が引続き行われる予定					
大村 車両基地	造成工事が終わっており、基地内の建物の建築工事を実施中 レール敷設工事や、電気施設工事、機械設置工事なども順次実施中					

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※土木工事における「明かり」とは、高架橋・橋りょう・路盤の区間のことである。また、完成延長とは、トンネルは覆工完了長、高架橋・橋りょうはスラブコンクリート完了長、路盤は施工基面完了長としている。
 ※電気工事の完成率は、設備の設置が完了した率を示しているが、最終的には諸試験の合格をもって、工事完了となる。
 ※前回からの更新箇所を朱書きとしている。

○用地取得実績（長崎県内）（R2.8月末時点）

長崎県全体	東彼杵町	大村市	諫早市	長崎市	全体
取得予定面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.8 ha	18.9 ha	10.2 ha	70.5 ha
取得済面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.6 ha	18.8 ha	10.0 ha	70.1 ha
進捗率	100%	99%	99%	98%	99%

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※買収予定面積は、用地丈量、設計、協議の進捗に伴い変更を行う。

2. 入札公告・結果

令和2年8月17日から9月15日までに、委託2件(両県にまたがるもの1件、佐賀県1件)の入札公告が行われた。また、委託1件(両県にまたがるもの1件)の入札が行われた。

3. 新幹線工事現場の見学

令和2年8月22日に、女子中高生の理系への進路選択を支援する取組みとして長崎大学が開催した「リケジョ憧れセミナー」にて、女子中高生と保護者が長崎駅周辺の新幹線工事の様子を見学した。

また、9月14日には長崎県立鹿町工業高校の土木技術科1年生26名が、授業の一環として、長崎駅周辺や新大村(仮称)駅、彼杵川橋りょうなどの工事を見学した。

どちらも炎天下での見学となったが、質問を交えながら興味関心を持って見学いただいた。



長崎駅周辺の見学の様子(リケジョ憧れセミナー)



新大村(仮称)駅の見学の様子(鹿町工業高校)